

ニセ電話詐欺

平成30年3月

防犯情報



医者や医療機関を名乗るニセ電話詐欺が多発！

各務原市内で300万円を手渡し被害【各務原市内居住78歳女性】

3月5日、被害者方に、医者、息子、会社の取引相手を名乗る男から、「息子が病院で吐血した」「財布や携帯電話を病院で落とした」「息子さんが入院したが支払いで現金が必要」などと次々と電話が入り、被害者は金融機関で現金300万円を用意し、指示に従い、指定された各務原市内の駅へ現金を持参して、見知らぬ男に現金を渡し被害にあった。

岐阜市内で300万円を手渡し被害【岐阜市内居住82歳女性】

3月6日、被害者方に、医者、息子、会社の上司を名乗る男から、「息子が吐血して病院にいる」「財布を盗まれた」「会社で取引先に1300万円を支払わないといけない」と電話が入り、被害者は金融機関で現金300万円を用意して、指示に従い、岐阜市内の駅へ現金を持参して、見知らぬ男に渡して被害にあった。

笠松町地内で150万円を手渡し被害【笠松町居住76歳女性】

3月7日、被害者方に、医者、息子、会社の上司を名乗る男から「息子が喉頭ガンで吐血して病院へ来ている」「財布と携帯電話などをなくした」「会社に損害を与え1000万円が直ぐに必要」と電話が入り、被害者は金融機関で現金150万円を用意して、指示に従い、笠松町地内の駅へ現金を持参して、見知らぬ男に渡して被害にあった。

犯人は息子の名前を知っている！

犯人は高校の卒業名簿等で息子さんの名前を調べて電話をしています。先週は岐阜市内の高校卒業の47歳の名簿が悪用されました。注意してください。

岐阜県警察本部 生活安全総務課

